

特定非営利活動法人

視覚障害者センターつえの里



(奇数月発行)

第122号

令和 6年



目次

よたろう談話室	2
事務所から、スタッフからのお知らせ	5
ちいさなたび	6
覆面ライター ^{けもの} 獣 のおススメ本。	13
活動報告	15
つっちーのつぶやき	16

なお、点字版とはページ数が異なります。

よたろう談話室「一票の力」

つえの里 理事長 しばたよしあき 柴田義秋

令和6年10月27日、総選挙が実施された。選挙前の予測報道の通り、自民党、公明党とも大幅に議席を減らし、与党が過半数割れに追い込まれた。

これは、政治資金の記載漏れに端を発したいわゆる裏金問題、反社会的な教義を持つ統一教会との不適切な関係など絶対多数が続いた与党のおごりともいえる。これらの問題が次々と発覚し、国民の怒りを買ったことがこの選挙結果を招いたことは間違いないだろう。

この選挙で私が残念だったことが二つある。一つは投票率がまた下がってしまったこと。選挙中にマスコミでいろいろな人が言っていたことだが、選挙に行かない人がよく言う「投票したい人がいない」という言葉に対して、「投票したい人がいなかったら絶対に投票したくない人（党）を

外して、残った中から自分の思いにより近いことを言っている人（党）を選んで投票するといい」ということ。白票を投じたり、棄権したりすることを政治家は怖がらない。相手に投票されなければ負けないので困らないのだそう。なるほどと思う。私も過去に同様の思いで投票に行かなかったことがあるが、今後、投票したい人がいないときにはこの考え方で候補者を探し投票しようと思う。

この選挙で票を伸ばした党は SNS を使った選挙運動がうまくいったそう。選挙カーによる名前連呼や掲示板へのポスターなど、旧態のままの広報活動も見直しを迫られることになるかもしれませんね。東京都知事選での掲示板を使った資金集めなど想定外の行動をする ^{やから} 輩 も出てきたことだし。

私は利用しなかったのだが、Web 上で簡単な質問に答えるだけで自分の考えに近い党を教えてくれるサービスも展

開されていたようだ。今どきはやりの AI を利用しているの
だろうか。これは政治のことがよくわからない人には便利
かもしれない。ただ、このサービス提供者がどこかの党の
応援をしていたら、^{しい}恣意的にその党に誘導しかねない。そ
んな心配をしてしまった私でした。世の中善人ばかりでは
ないですからよく判断しないと。

もう一つ残念だったことは、この選挙で市議会議員の時
代からつえの里や視障協がお世話になっていた八木てつや
氏が落選されたことだ。まあ、八木さんもお年ではあるの
で少しゆっくりされてから、地元の活動に注力されること
を望みたい。私としては、氏が開催に関わっていた「ヘー
せー^{よ せ}寄席」が途絶えてしまっているので、これが復活した
ら嬉しいと思っている。そのときには「ヘーせー寄席」で
はなく「れいわ寄席」になるのかな。八木さんよろしくお
願いします。

事務所から

色々な事情により、ヘルパーの活動可能日数や活動可能時間など働き方が数年前と比べて大きく変わっています。

また、福祉有償運送が可能なヘルパーの数も減ってきています。ヘルパー数の足りない日は利用者さまに日にちの変更をお願いしている日もありますので、今後も皆さまに協力していただきながら活動して行きたいと思っています。

緩やかに冬へと向かう気候ですが、体調に気を付けて年末年始を過ごしてくださいませ。

管理者 かみむら 上村 理恵

スタッフからのお知らせ

- ・年末年始の、つえの里休業日のお知らせ

12月29日（日）～1月3日（金）までの6日間、利用者の皆様にはご不便をおかけ致しますが、お休みをいただきます。

休業期間中は、緊急な事情を除いて、活動日の変更をお願いしております。

ご協力をお願いいたします。

- ・「ニュースの目」担当の篠田さんが体調不良のため、11月号もお休みいたします。



公共交通機関を使って
楽しくお出かけ♪

ちいさなたび

なんやにしき
南谷 錦

皆さん、こんにちは。いかがお過ごしでしたか？
元気にしていましたか。私の方は、地元の寄り合いや、趣味で友人の畑や稲刈りの手伝いと、山に行って間伐の木こり作業をして、合間を縫ってつえの里でヘルパー勤務。なかなか忙しくしておりました。

そんなことはさておき、今回のちいさなたびは名古屋城散策と秋祭りの^{きっか}菊花展です。

10月末日、天気は晴れのち曇り。気温17度から21度の^{おだ}穏やかな^{ひより}日和に行ってきました。

メンバーは、ご^{いんきょ}隠居さま（篠澤^{しのざわ}特別顧問^{こもん}理事）とヘルパー^{アンド}南谷 & 今回ゲストの利用者・^{やなせ}築瀬さんとヘルパー^{とね}刀根お姉さん4名でいざ出発、名鉄と地下鉄を乗り継ぎ59分

で着きました。

東門チケット売り場から入場して、金シャチ横丁を練り歩きです。観光客もそう多くなく歩き^{やす}易いのですが、さすがに横丁には食べ物屋や土産物屋が並んでいてにぎやかです。横丁を抜け天守閣方面に石垣や門を見ながら歩き、水分補給と屋台のみたらし団子を食べるためちょっと^{きゅうけい}休憩します。団子を頬張りながら、「この草木は何だろう。薬草かな。」、他の植木を見て「しだれ桜・松だね。」など、他愛もない話をしてから再度歩き出します。

^{きよまさいし} 清 正 ^ひ 石 ^{ぞう} 曳 きの像（^{ふしん} 天守の石垣 ^{みづか} 普請のさい、清正 自 ら石の上に乗り、石運びの音頭をとったと伝えられています。）
を見ながら ^{おもてに の もん} 表 二之門前の菊花展を鑑賞です。期待していた菊人形もなく70メートルほどの鑑賞ブースにまだ大輪菊の ^{つぼみ} 蕾 があるだけで残念でした。大輪菊は蕾でしたが、良い香りを放っていました。（菊人形は令和4から6年は開催なし。）

頭の中で伊勢音頭の「伊勢は津でもつ、津は伊勢でもつ、
^{おわり} 尾張名古屋は城でもつ」と思いながら、4人でぼちぼち歩

いてお城を観に行きます。

おお一名古屋城天守閣と金^{きんしゃち}鯨が見えてきました。

「名古屋城は徳川家康が1609年に、九男義直^{よしなお}の尾張藩^{てんかふしん}の居城として天下普請によって築城を命じて、完成したのは1615年2月」と、先ほど見た案内板に書いてありました。

また、「耐震性が低いことに対応するため、天守閣を閉館しました」などと書いてあり、外観見学のみとなりました。お土産所に足を運び、物色して購入です。

そんなことで遅い時間のお昼ご飯になりました。きしめん亭にて名古屋のソウルフードきしめんをいただきます。醤油の色が濃いですが、それでいて塩辛^{だし}なく、出汁が良く出ていて美味しくいただきました。

食後の休憩を取り、帰りの時間です。正門横の榎^{かや}の木を見ながら正門をくぐり、地下鉄浅間^{せんげんちょう}町駅まで約1キロを少し歩きます。今日のご隠居さまの足取りは軽くちょっと心配しましたが、通常通り足を進めています。築瀬チームも何とか付いて来ていただいています。ご隠居さまは早歩

きですが、築瀬チームに合わせてくれています。

浅間町駅にて切符を購入しますが、「名鉄の分は買えません。乗り越し精算機か名鉄の駅員に聞いて下さい。」と言われ、まずは赤池まで購入し電車に乗り、今までの事を振り返ります。

ご隠居さまは鉄オタ（鉄道オタクの略。鉄道ファン、鉄道マニア。）のことや「今度はどこに行く」、「明知鉄道あけちのディーゼル機関車、大井川鉄道の SL 機関車やトーマス号などの観光列車に乗りに行こう。」などと話が膨らみます。レコードコンサートの話や温泉の話も出て、余裕があれば有志の皆さんと行けるかもしれません。ジョークや面白い話をたくさんしながら目的の駅に到着。精算機でお金を支払い駅を出て、あと少しでちいさなたびが終わります。

交通機関に乗車した時間約 2 時間、名古屋城に滞在した時間約 2 時間 30 分。今回も無事に帰還できたことを皆さんに感謝して終わりたいと思います。

PS 次回のちいさなたびも他の利用者さんに行くからね。よろしくお願いします。

画像です。

画像1 金シャチ横丁で記念撮影パチリ。



画像2 金鯨オブジェの美味しい水。



画像3 菊花展のブースにて、大輪菊。



画像4 ブース前でおもてなし忍者隊と記念撮影。



画像5 天守閣です。屋根の金鯱が綺麗ですね。



ふくめん

けもの

覆面ライター獣のおススメ本。

皆さま初めまして。この度、新コーナーを不定期に担当させていただくことになりました、ミステリー好き読書家の「獣」と申します。

ここではトレンドからマイナーまで新旧問わず、獣のおススメデジ図書の紹介をしていきます。なお、点字図書がある場合は、タイトルの後に（点字あり）と記載します。皆さまの心に響く一冊と出会えますように。

今回はこの本です。

◇福井県立図書館著、編集「100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集」（点字あり）

皆さまは本のタイトルを正しく覚えているでしょうか？ うっかり間違っ覚えてあの名作が、シュールで面白すぎるとんでもタイトルに大変身！なんてこともあるでしょう。

この本は、そんなとんでもタイトルたちを集めたものです。本の形式は、最初にクエスチョンでとんでもタイトル、その後にアンサーとして正式なタイトルとそこに至った経緯が発表されます。

利用者の曖昧な表現から正しいタイトルの本を導き出す、図書館司書の方たちの見事な推理力と検索能力に感服！ 「おいしい！」ものや、「いろいろまざっちゃった！」ものや、「全然違う！」も

のまで幅広く登場。様々な覚え違いタイトルたちに、抱^{ほう}腹^{ふく}絶^ぜ倒^{とう}間
違いなし！ 以下、獣のツボにハマった、とんでもタイトルを紹介
します。皆さまは、いくつ正しい答えにたどり着けるでしょう
か？

「アデランスの鐘^{かね}」

「とことこ公太郎」

「カフカの変態」

「そのへんの石」

「ぶるる。みたいな旅行ガイドの本」

「ウサギの出来損ないが二匹でてくる本」

「池波遼太郎」

正解は、ぜひ本を読んで確かめてみてください！



活動報告(令和6年 9・10月)

9月

- 4日(水) 豊田市地域自立支援協議会
中部ブロック会議
- 5日(木) サービス調整会議(介護保険)
- 11日(水) 豊田市地域自立支援協議会
こどもPT研修
- 25日(水) サービス調整会議(介護保険)
- 26日(木) 多職種で自立支援を考える会
- 27日(金) 豊田市地域自立支援協議会
西部ブロック会議

10月

- 2日(水) 豊田市地域自立支援協議会
中部ブロック会議
- 3日(木) 愛知県相談支援従事者現任研修
- 4日(金) サービス調整会議(介護保険)
- 25日(金) 豊田市地域自立支援協議会
西部ブロック会議
豊田市地域自立支援協議会
西部ブロックサポート連絡会
- 31日(木) 豊田市地域自立支援協議会
こどもPT研修

つっちーのつぶやき

私の兄は、数年前にオートバイの事故に遭い、胸から下が不随で、車いすを使って生活をしています。リハビリを経て仕事にも復帰し、腕だけで車を操作し、ドライブを楽しんでいます。障がいを持つ人の気持ちを少しでも分かってもらおうと、度々ユーチューブに出演しています。「出かけたときにこんなことで困った」などの意見を素直に発信することで、誰もが暮らしやすい社会に変わるよう望んでいるそうです。困っていること・思っていることは諦めずに発言していくことが大切だなあと感じました。

つっちーこと土屋

発行所 : 特定非営利活動法人

視覚障害者センターつえの里

〒471-0068

豊田市横山町4-3-2

電話 0565-31-3381

FAX 0565-31-3473

e-mail tue-sato@hm5.aitai.ne.jp

.....

相談支援

電話 0565-98-0070

e-mail tue-soudan@hm.aitai.ne.jp